

助成受給団体	桜3.11プロジェクト実行委員会
事業の名称	植樹による防災防犯教育事業
実施期間	平成25年6月2日～同6月2日
<b>事業内容</b>	
<p>青森県八戸市金浜小学校での実施。                  全校児童6名の小さな学校で、今回の植樹式は小学校と町内会の協力により地域住民層での運動会とのタイアップ事業となる。1月より学校、地域との打合せを重ねる。当日スタッフ13名。</p> <p>&lt;植樹式&gt; 児童6名と住民による開会式後、植樹式を行う。運動会の参加者のみならず、来賓の方々にも参加いただき、学校・地域の被災のシンボルとして桜を植樹する。晴天に恵まれブルーシートは、感動的なものになった。三角応援フラッグでは、沢山の応援があることを視覚的に伝えることができた。他に関連して、風船ワークショップ。(参加者120人)</p> <p>&lt;運動会&gt; 植樹式後は、プロジェクトメンバーも大運動会に参加し深める。「桜を探せ」「桜大玉転がし」の関連種目の提供により、地域と一層の一体感を得る。</p> <p>&lt;桜花火&gt; 夜は再び地域の方にお集まりいただき、桜花火を楽しむ。花火の後は、名残惜しくもあり地域の方々とは貴重な時間を得ることができた。(参加者:100名)</p> <p>&lt;ビデオレター&gt; 金浜小学校から次の実施鶴磯小学校へのメッセージビデオを作製。</p>	
<b>事業の成果口</b>	
<p>今回は小学校の運動会での実施となり、全校児童6名の学校ながら、地域総出により120人の参加は予想以上のものだった。来賓に八戸市教育局も参列する中、地域の震災のシンボルとして植樹することができた。この感動と記憶が桜の木とともに長く地域に息づくことを願う。本事業の実施で、引きこもりがちな高齢者や参加をしぶる中高生の参加を呼び込み、同じ時間と感動を共有し、再びコミュニティとしての連携を高めることができた。それは、安全・安心なまちづくりの大きな一助になったと確信する。</p>	
<b>今後の課題</b>	
<p>今年度は、宮古、いわきと続くが、事業実施のみならず防災教育の一環として周知報告活動の充実が急務となる。また、事業の安定化のためには資金調達も大きな課題である。</p>	

